

グリーンケミストリー 第4回研究シンポジウム

主催：グリーンケミストリー連携教育研究センター

共催：理学部化学科

日時：平成26年3月18日（火）13:25-17:45

場所：理学部 B303 講義室（口頭発表）、B304 講義室（ポスター発表）

プログラム

開会挨拶

長谷川英悦（グリーンケミストリー連携教育研究センター長） 13:25-13:30

セッションⅠ 13:30-15:00（座長：松岡史郎）

中馬吉郎（理学部）13:30-14:00
「翻訳後修飾酵素の制御異常による発がん機構と抗がん剤の開発」

後藤真一（理学部）14:00-14:30
「超重元素の化学」

梅林泰宏（理学部）14:30-15:00
「イオン液体で拓く新たな電解質溶液論」

—休憩—

セッションⅡ 15:15-16:30（座長：大鳥範和）

特別講演

春田正毅（首都大学東京・大学院・都市環境科学）15:15-16:30
「金ナノ粒子触媒によるシンプル・ケミストリー」



セッション III 16:30-17:45 (ポスター発表)

- 久住貴大 (自然科学研究科)P01
非対称なアルキルアンモニウム、ホスホニウム塩の分配平衡
- 阿部将太 (自然科学研究科)P02
キレート試薬担持 ODS ディスクによる多元素同時抽出
- 岡部成子 (理学部)P03
沿岸海水中の溶存超微量 Fe(II)に関する On-site 分析法開発
- 小山 巧 (自然科学研究科)P04
Development of a rapid solvent extraction technique with flow injection analysis for superheavy element chemistry
- 浅井貴裕 (自然科学研究科)P05
Gas phase chemistry of the volatile chloride compound of Hf isotopes
- 荒井佐紀 (自然科学研究科)P06
カルコンエポキシドからアルドールへのメタルフリーワンポット変換反応
- 安部宙明 (理学部)P07
環状アンモニウム塩とクラウンエーテルから成る [2] カテナンの温度可変 NMR による回転運動性の解析
- 室橋貴浩 (理学部)P08
光による 2-ベンジルオキシナフタレンのエーテル結合開裂形式に対する 3-位の置換基効果
- 打野 亮 (自然科学研究科)P09
/Drosophila/ A-type /lamin C/ is essential in tendon cells for cytoskeletal and nuclear lamina integrity
- 佐々木舞 (理学部)P10
Drosophila B-type lamin Dm0 変異による視神経形成異常について
- 内田 賢 (理学部)P11
ベンズイミダゾリン薄膜の光キャリアダイナミクスにおける置換基効果
- 笠井 智 (理学部)P12
熔融アルカリハロゲン化物の電気伝導率の充填率依存性